

記者発表資料

提供年月日：令和2年(2020年)3月24日

部局名：琵琶湖環境部

所属名：環境政策課

担当名：活動推進係

担当者名：赤崎、植田、佐藤

電話：077-528-3453(内線：3453)

E-mail：biwako-es@pref.shiga.lg.jp

1 成安造形大学×滋賀県

令和2年度「びわ湖の日」ポスターデザイン決定！

県は、平成22年3月に包括連携協定を締結した成安造形大学と、平成23年以降、「びわ湖の日」ポスターデザインを作成するなど、「びわ湖の日」の推進に取り組んでいます。

令和2年度のポスターデザインの制作では、学生が、授業の中で、年間を通じて琵琶湖との関わりを学び、実際に様々な「びわ活」^(注1)を実践されました。この度、それらの実践を基に、令和2年度「びわ湖の日」ポスターデザインが提案され、採用作品を決定しましたので報告します。

注1) 「びわ活」とは、琵琶湖を守る、琵琶湖と暮らす、琵琶湖と親しむ、といった琵琶湖と関わるさまざまな取組や活動をいいます。

○ポスターについて

(1) デザイン採用者：

成安造形大学芸術学部芸術学科

イラストレーション領域 2年 立脇(たてわき)桃菜(ももな)さん

(2) 掲示期間：令和2年6月上旬～8月

(3) 掲示場所：県内の学校(小・中・高・大)、図書館、

掲示に協力いただくコンビニエンスストア・大型商業施設等

(4) 作品コンセプト：別紙資料1参照

なお、本館県民サロンにおいて、ポスターデザイン採用作品および他の提案作品、学生が実践した「びわ活」について展示を行います。(詳細は別紙資料2)

本日から展示を開始しますので、それに先立ち、定例記者会見終了後から、採用作品の詳細説明、授業で実践した「びわ活」について、学生2名が県民サロンにて発表を行いますのでぜひお越しください。

2 「この夏！びわ活！ガイドブック 2020」作成に向け、令和2年度「びわ活」企画・取組を募集しています。

県では平成30年度より、「この夏！びわ活！」をキャッチフレーズに、びわ湖の日（7月1日）から山の日（令和2年は8月10日）までを琵琶湖に関わる重点活動期間に位置づけています。

概ね、この期間に森、川、里、湖などの様々なフィールドで行われる「びわ湖の日」（びわ活）関連事業を掲載する、情報誌「この夏！びわ活！ガイドブック 2020」^(注2)を6月下旬に発行予定です。

ついては、以下のとおり、びわ活期間中に実施いただく企画・取組を広く募集しています（詳細は別紙資料3）。

- (1) 対象期間：概ね 令和2年7月1日(水)～8月10日(月)
- (2) 募集内容：
・「びわ湖の日」、「海の日」、「水の日」、「山の日」を記念して行う企画・取組
・自然体験や琵琶湖とふれあう企画や琵琶湖や山などの自然を巡るエコツアーの情報
・環境イベント、環境学習、環境ボランティア募集の情報
・「びわ湖の日」を記念した県食材メニュー
・「びわ湖の日」に関連付けた環境保全のための寄附付き商品
・「びわ湖の日」を記念して発行する特別な「クーポン」情報
・その他、琵琶湖と人との関わりに関する活動や取組（「びわ活」）の情報
- (3) 募集期間：令和2年4月24日（金）締切
- (4) 応募方法：県HP「びわ活ガイド」に関係資料一式を掲載していますので、指定の様式に必要事項を記載いただき、メールにてご応募ください。
URL：<https://www.pref.shiga.lg.jp/biwakatsu/about/310080.html>

注2) 情報誌「この夏！びわ活！ガイドブック 2020」

- 仕様：B5サイズ、50～60頁程度、両面カラー
発行部数：12.5万部（小学校約9万部。他3.5万部）
対象：県内小学校の児童を中心とした親子を想定
配布先：県内全小学生、その他公共施設や商業施設等を想定
発行日：令和2年6月22日頃を予定
留意点：びわ活ガイドブックの制作業務を県から受託した者の提案により、上記仕様に変更が生じる場合があります。



(イメージ)

< 定例記者会見用資料 >

びわ湖の日ポスターデザイン

氏名

立脇 桃菜

領域 / コース

学年

イラストレーション / 3DCG

2年 (20歳)

作品コンセプト・制作にあたって特に力をいれたこと

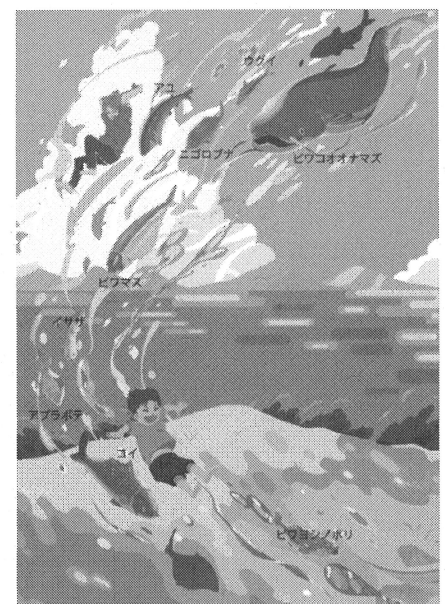
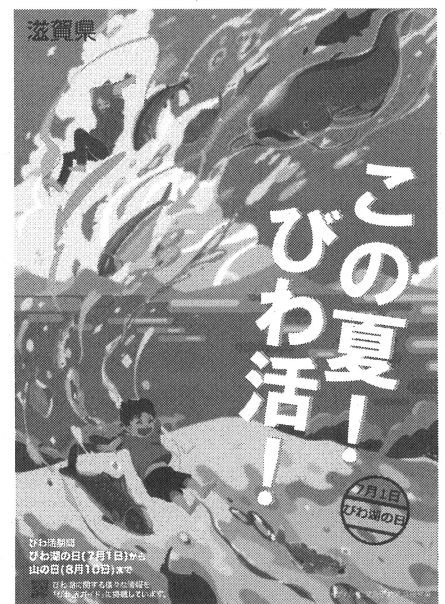
提出作品

この作品の一番の狙いは「琵琶湖や滋賀のことを知っている人はもちろん、知らない人も見たときに興味を持つことができて行ってみようかな」と思えることです。

そのためにはあまりごちゃごちゃと情報を入れその結果いろいろあるのはわかるけど結局なにがあるのかわからない、雰囲気も伝わらないといったことにならないように「琵琶湖の大きな水面と大きな夏の青い空、そして緑と琵琶湖に住んでいる魚たち」という非常にシンプルなものにしました。「この夏!」と元気よく言っているのが全体的に「夏特有のキラキラして青く楽しい雰囲気」が伝わればいいなと思っています。

また、描いている魚たちもただ琵琶湖に住んでいるという理由だけではなく、琵琶湖のシンボルでもある「ビワコオオナマズ」を一番大きく配置したり、鮎寿司に使われている「ニゴロブナ」を描いたり琵琶湖やそこに住む方々により即したものになるように気をつけて描きました。琵琶湖の固有種以外の魚を描いたのもその種の魚たちも含めて一つの生態系だと考えたからです。なので手前には琵琶湖の固有種では無い「鯉」も配置しています。このデザインは魚たちが作る大きな流れの中に人も乗っています。これは私自身の「びわ活」で感じた、「人も他の生き物たちと同じように琵琶湖の大きな生態系の中のひとつ」ということを表現しました。人が特別なのではなく、私たちも琵琶湖の恩恵を受ける側なのだということ気を付けなければいけないと思ったのです。

このポスターを見てもしほんの少しでも「琵琶湖の生態系」や「魅力」に興味を抱いてもらえたらとても嬉しいです。



成安造形大学×滋賀県

令和元年度 学生が取り組んだ「びわ活」成果展示

in 本館県民サロン

令和元年度、成安造形大学と協働で、大学生が暮らしの中で琵琶湖への関わりに気づき、琵琶湖への関心を深める授業を展開しました。

その授業で実践をした履修生それぞれの「びわ活」について、下記のとおり展示します。また、「びわ活」の実践をもとに作成した「びわ湖の日」ポスターデザインの採用作品と他の提案作品を同時に展示します。

記

- (1) 展示期間：令和2年3月24日（火）知事定例記者会見終了後
～3月30日（月）12時まで
- (2) 場 所：本館県民サロン（県庁本館1階）
- (3) 展示内容：
 - ・令和2年度「びわ湖の日」ポスターデザインの採用作品と他の提案作品
 - ・大学生が取り組んだ「びわ活」（びわ活実践ワークシート、動画）
- (4) 活動発表：3月24日（火）知事定例記者会見終了後から学生が県民サロンにて活動発表をします。

成安造形大学芸術学部芸術学科

イラストレーション領域	2年	立脇 ^{たてわき} 桃菜 ^{ももな} さん	（デザイン採用学生）
イラストレーション領域	2年	池田 ^{いけだ} 玲奈 ^{れな} さん	（授業履修生代表）

- (5) 問い合わせ：○展示内容に関する件
成安造形大学（担当：石川 亮） TEL：077-574-2111
- 「びわ湖の日」、「びわ活」に関する件
環境政策課（担当：植田 泰仁） TEL：077-528-3453

この夏！びわ活！

皆さまの琵琶湖と関わる活動等（びわ活）について情報提供をお願いします。

滋賀県では、令和2年6月下旬に発行予定の情報誌「この夏！びわ活！ガイドブック」に掲載する、「びわ湖の日」や「山の日」に関する企画・取組、「自然体験・学習」「環境ボランティア」等に関する企画・取組を広く募集しています。

1. 企画の趣旨

7月1日「びわ湖の日」は、滋賀県環境基本条例において琵琶湖をはじめとする環境保全についての理解と認識を深め、環境保全に関する活動への参加意欲を高めるための日と規定されており、琵琶湖への思いをみんなで共有して、その総合保全に取り組む象徴的な日です。

県では、平成30年度より「この夏！びわ活！」をキャッチフレーズに、「びわ湖の日」から概ね「山の日」(令和2年は8月10日)までの期間に行われる様々な「びわ湖の日」(びわ活)関連事業を取りまとめ、県の情報誌「この夏！びわ活！ガイドブック」やホームページを通じて情報発信することで、多くの方に琵琶湖をもっと身近に感じ、関わってもらえるきっかけになればと考えています。

2. この夏！びわ活！ガイドブック2020について

- 仕様 : B5サイズ、50～60ページ程度、両面カラー
- 発行部 : 12.5万部（小学校約9万部。他3.5万部）
- 対象 : 県内小学校の児童を中心とした親子を想定
- 配付先 : 県内全小学生をはじめ、その他公共施設や商業施設等を予定
- 掲載対象の企画や取組 : 裏面をご覧ください
- 募集期間 : 令和2年4月24日(金) 締切
- 発行日 : 令和2年6月22日頃を予定
- 留意点 : 企画情報の掲載料は無料です。



(2019年版表紙)

びわ活ガイドブックの制作業務を県から受託した者(受託者)の提案により、上記仕様に変更が生じる場合があります。

3. 提出方法

- 提出先 : 滋賀県環境政策課(活動推進係) 担当:佐藤、赤崎
〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号 電話:077-528-3453
Email:biwako-es@pref.shiga.lg.jp FAX:077-528-4844
- 提出方法 : 裏面入力フォームにご記入の上、Word 文書(*.docx)により、当課までメールでご提出ください。あわせて、掲載用写真データ(可能なかぎり解像度が高い画像データ)をご提供ください。
- その他 : 受託者から 5月中に複数回の校正作業を依頼しますので、ご対応をお願いします。4/24時点で企画の詳細が決まっていない場合、校正過程で情報の追加は可能です。県民の皆さんに広く情報提供できるよう、ご提供頂いた情報は、県の他の広報媒体(しがこども体験学校 HP 等)からも発信する場合があります。2019年版ガイドブックについては以下の URL からご覧ください。
URL : <https://www.pref.shiga.lg.jp/biwakatsu/about/index.html>

4. 情報提供について メール送信先: 滋賀県環境政策課活動推進係 Email: biwako-es@pref.shiga.lg.jp

「この夏！びわ活！ガイドブック」の企画の趣旨にご賛同いただける場合には、次の(1)～(5)のいずれかに合致する貴団体の企画や取組内容について、びわ活ガイドブックやホームページ等を通じて情報を発信させていただきたいと思っておりますので、情報掲載希望者は下の入力フォームにより情報提供をお願いします。

○対象期間: 概ね7月1日「びわ湖の日」～8月10日「山の日」までの期間に行われる企画・取組

○掲載対象の企画や取組:

- (1)「びわ湖の日」、「海の日」、「水の日」、「山の日」を記念して行う企画・取組
- (2)自然体験や琵琶湖とふれあう企画や琵琶湖や山などの自然を巡るエコツアーの情報
- (3)環境イベント、環境学習、環境ボランティア募集の情報
- (4)「びわ湖の日」を記念した県食材メニュー、「びわ湖の日」に関連づけた環境保全のための寄附付き商品、「びわ湖の日」を記念して発行する特別な「クーポン」情報
- (5)その他、琵琶湖と人との関わりに関する活動や取組(「びわ活」)の情報

【入力フォーム】 ※サイズを拡大させずに、できるかぎり簡潔に、該当箇所にご記入ください。

◇行事・企画名	:								
◇プログラム・企画・ 取組内容(60字まで)	:								
◇対象	:								
◇開催日・期間・時間	:								
◇場所(フィールド)	:								
◇定員	:								
◇申込(方法)	:								
◇参加費	:								
問い合わせ先	団体名:	(主催者: ※問合先団体と主催者が異なる場合に記載)							
	住所:								
	TEL:								
	FAX:								
	メールアドレス:								
	URL:								
右の 카테고리のうち、 企画内容に最も近いもの1つを 口で囲んでください。	琵琶湖・川		里・山		魅力発見		学ぶ・ふれあう		食べる・買う・つくる
開催地域を口で囲んでください (複数開催の場合、各地域に口)	県内全域	大津地域	南部地域	甲賀地域	東近江地域	湖東地域	湖北地域	高島地域	県外

○留意事項

- ・誌面スペースの都合上、掲載希望に沿えない場合や提供情報を編集する場合がありますので、ご了承ください。
- ・企画やイベントの参加申込締切日がびわ活ガイドブックの発行前でないか、ご留意ください。
- ・びわ活ガイドブックの発行直後に問い合わせや応募が集中する傾向があるため、申込方法については、受付開始日をおらかじめ決めたり(例:7月1日より受付開始)、受付期間を決めて抽選したりするなど、ご検討をお願いします。
- ・民間事業者が行う営利活動の場合は、「びわ湖の日」または「びわ活」を明確に表示(広報)して実施する特別な企画情報を対象とします。
- ・可能なかぎり「びわ湖の日」のぼりの掲出や、「びわ湖の日」文字付きのマザーレイクシンボルマーク(別途申請が必要)を使用してください。
- ・特定の政治活動や宗教活動、公共の福祉に反するイベント等は掲載しません。
- ・プログラム内容や第三者とのトラブルについて県は責任を負いません。
- ・ご提供いただきました情報は今後契約する事業者に提供しますので、ご了承ください。



○アンケートへの協力について

- ・県が実施するアンケートへの回答にご協力をお願いします(用紙は8～9月頃にメールで送付する予定)。
- ・各イベント実施者が参加者に対してアンケートを取る場合は、(可能な限り)イベントを知ったきっかけ(びわ活ガイドブックを見て参加など)について情報収集をお願いします。